

2nd International Dysphagia Conference at FHUR

2018年9月7、8日に日本摂食嚥下リハビリテーション学会が山台で開催されるのに伴って、学会が招聘している欧米諸国の研究者10名が、9月5日(水)に来藤します。藤田リハは日本の嚥下リハビリテーションの中心的存在であり、毎年、学会前後に多くの研究者が立ち寄るようになっていました。昨年も7名の研究者が来藤し、第1回 International Dysphagia Conference を開催しました。

今回来藤予定の放射線科医師 Olle Ekberg 先生は、ヨーロッパの嚥下リハビリテーションの先駆者であり、嚥下の画像診断、生理病態評価で大変高名な先生です。また消化器外科医師 Pere Clave 先生は、ヨーロッパの嚥下学会の理事長でありヨーロッパの嚥下リハビリを牽引しています。この2名の先生方をはじめ、来藤者全員、嚥下リハの第一線で国際的に積極的に活躍している方々です。

こうした著名な研究者と議論できることはまたとない貴重な機会であり、国際レベルの研究推進と共同研究のさらなる発展を目的に、昨年に引き続き 2nd International Dysphagia Conference を開催します。

開催要項

名称:	2nd International Dysphagia Conference at FHUR
主催代表:	藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学I講座 才藤栄一
会期:	2018年9月5日(水) 13時00分~18時00分
会場:	藤田保健衛生大学 500人ホール
参加予定人数:	約300名
対象:	医師, 歯科医師, 療法士, 看護師, 歯科衛生士, 管理栄養士
事務局・担当者:	藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学I講座 尾関恩 (E-mail megnagae@fujita-hu.ac.jp) 〒470-1192 愛知県豊明市杣掛町田楽ヶ窪 1-98 電話 0562-93-2167/FAX0562-95-2906

プログラム

Opening remarks	Eiichi Saitoh
Lectures	Olle Ekberg, MD, PhD (Lund University, SWE) Pere Clave, MD, PhD (Universitat Autònoma de Barcelona, ESP) Catriona M. Steele, SLP, PhD (University of Toronto, CA) Georgia A. Malandraki, SLP, PhD (Purdue University, USA) Ianessa A. Humbert, SLP, PhD (University of Florida, USA) Michael J. Hammer, SLP, PhD (University of Wisconsin-Whitewater, USA) Michelle Ciucci, SLP, PhD (University of Wisconsin, USA) Emilia Michou, SLP, PhD (University of Manchester, UK) Janina Wilmskoetter, SLP, MSc (Medical School of South Carolina, USA) Heidi Kletzien, MSc (University of Wisconsin, USA) Hitoshi Kagaya, MD, DMSc (Fujita Health University, JPN) Yoichiro Aoyagi, MD, PhD (Fujita Health University, JPN) Koichiro Matsuo, DDS, PhD (Fujita Health University, JPN) Yoko Inamoto, SLP, PhD (Fujita Health University, JPN)
Closing remarks	Olle Ekberg